

第 217 回 Brown Bag Lunch Seminar ご案内

持続可能な開発 (SDGs) の実施と今後の展望 ～G7 伊勢志摩サミットの成果を踏まえて～

講師: 西岡 達史 氏 / 外務省 国際協力局 地球規模課題総括課長
 日時: 2016 年 7 月 5 日 (火) 12 時 30 分 - 14 時 (開場 12 時)
 場所: FASiD セミナールーム
 参加費: 500 円 (賛助会員 無料)
 定員: 40 名 (先着順)

2016年5月26日、27日、三重県伊勢志摩にて、8年ぶりの日本開催となったG7伊勢志摩サミットが行われました。本サミットは、持続可能な開発 (SDGs: Sustainable Development Goals) 採択後、初のG7サミットであったことから、議長国の日本は、SDGsをリードする国として、SDGs推進事務局を立ち上げ、国際社会に対し目標達成にむけた強いコミットメントとイニシアチブを示しました。さらに具体的な日本の貢献策として、中東地域の安定化に向けた協力、国際保健への貢献、女性の活躍推進などが打ち立てられ、日本の今後の取り組みが注目されています。

今回のBBLセミナーでは、外務省 国際協力局 地球規模課題総括課長の西岡氏をお招きし、サミットの具体的な成果、各国の動向を踏まえつつ、SDGsの実施に向けた日本政府の今後の取り組み等について、ご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

講師略歴

西岡 達史 (にしおか・たつし) 氏 1992 年東京大学経済学部卒業、外務省入省。在インドネシア日本大使館、在イスラエル日本大使館、欧州連合日本政府代表部を経て、2014 年より領事局政策課ハーグ条約室長、同局海外邦人安全課長。2015 年 12 月より現職。

参加ご希望の方は 7 月 4 日 (月) 12 時まで に、URL 内のオンラインフォームよりお申し込み下さい。なお、昼食は各自ご持参下さい。

関連 URL http://www.fasid.or.jp/seminar_info/127_list_detail.html

Brown Bag Lunch Seminar 国際開発に関わるホット・イシューやこれまで注目を浴びてこなかった重要課題も取り上げ、援助の質の向上に向けてオープンな議論を行います。講師には国際開発の様々な分野で活躍されている研究者や実務者をお招きし、開発援助実務者、民間企業人、研究者、学生など幅広い立場の方々に広くご参加いただき、自由に意見交換する場を提供します。

一般財団法人国際開発機構 (FASiD) 国際開発分野の高度な人材育成を行うために設立された、財団法人国際開発高等教育機構をその前身としています。1990 年に経団連 (現日本経済団体連合会) 協力の下に設立 (外務省・文部科学省共管)。公益法人改革に対応し、2012 年現在の組織へ移行。人材育成事業、調査・研究、コンサルティング事業、奨学金 (国内外での博士の学位取得支援)、セミナー等を行なっています。

お問い合わせ先

一般財団法人 国際開発機構 (FASiD) 国際開発研究センター 担当: 服部 / 原田
 〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 ミニック 39MT ビル 6 階 最寄駅: 日比谷線神谷町、大江戸線赤羽橋
 Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 Email: bbls@fasid.or.jp
 地図: http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml
 Foundation for Advanced Studies on International Development